

T: はい, じゃあ, 初めまして  
L: 初めまして  
T: ですよ  
L: はい, そうですね  
T: はい, {T姓}と申します  
L: はい{L姓}と申します  
T: えーとなんてお呼びしたらいい?  
L: えっと, {L姓}ですね  
T: {L姓}, さん  
L: えっと{L姓} <清濁の違いによるのやりとり>  
T: {L姓}さん, {L姓}へー, お名前の方でもいいですか, {L姓}さんってちょっと言いにくいかも  
L: はい  
T: {L名}{L名}さん(はい), {L名}さん(はい), えっと, 普通はなんてみんなに呼ばれてるんですか?  
L: 普通{L名}ですね, はい  
T: {L名}, そっちの方が使ってる, えっと, {L姓}さんというお名前は(はい), 沖縄に多いお名前  
L: そうですね  
T: 沖縄にルーツですか?  
L: そうですね, 祖父母が, 全員沖縄ですね  
T: ほー(はい), 沖縄のどちらですか?  
L: 沖縄, えーと, {地名1}村というところなんですけど  
T: 行ったことがありますか?  
L: 行ったことはないですねー  
T: あー, ってことは, ファミリーのそういう歴史がある, <笑>( <笑>), ええ, ええと, ちょっと初めてなので(はい), どう, どういう, 例えばご両親は沖縄出身で, どんな形でどうなったかちょっと聞かせてください…  
L: そうですね, あのー, そー, えっと, 父方の(はい), 祖父母が, あの, 沖縄生まれで(はい), あ, 違う, 祖父が沖縄生まれで(はい), で, おそろい[?] まあ, 子どもの時にまあ, 南米の方に行ったんですね(はい), 一回アルゼンチンに行ってそこからブラジル行ったんですけど(はい), で, 祖母が, えっとー, 祖母のその両親が沖縄生まれで, で日本にじゃなくて, ブラジルに, 移民して(ええ), そこで祖母が生まれたんですね, ブラジルは(あ), まあ祖母はブラジル生まれなんですけど(はい, はい), はい, で, そっから母の方は, そうですね, 祖母もブラジル生まれで, 祖父が, い, 沖縄から(はい), 移民してきたんですね, でそこで, えっとー, 両親生まれて, そっかも, 全員日系ですよ, もう  
T: えーとご両親も日系で(はい), お父さんの方が沖縄, お母さんの方は?  
L: お母さん, そうですね, あのー, なかそ, あのー, 沖縄ですね  
T: だけど, ブラジルで生まれた  
L: そうですね  
T: で, お二人が結婚なさって(はい), がお父さんが生まれたわけですよ  
L: そうですね  
T: お父さんはブラジル生まれ(はい), お母さんは?

L: 母はブラジル生まれです  
T: お母さんの両親はまた違うところご出身  
L: も、沖縄です  
T: あ、そうなんですか  
L: そうです、はい(はい)、そうですね  
T: てことは、そういう人たちはある程度集まって住んでる  
L: そうですね、あの、んー、なんか、そういう、\*\*、なんですかね、その、まあ日本人同士で、まあ移民してきたものだし、そういう集まって、いたりする社会が、まあなん、向こうでもなんかあったみたいで(はい)、であと祖父母は、特に祖父なんですけど、まあ、ちょっとそういう厳しい方で(はい)、向こうの人とは、まあブラジル人、まあ向こうでも外人とはそういうことは、そういうお付き合いをしちゃダメでって言われて、母はそう(はい)、ですからその、日系人だ、じゃないと、許さないって行って(はい)、はい  
T: しかも、沖縄出身じゃないといけなかったんですか？  
L: そこは(<笑>)、そこはそうなの\*\*、まあ日系人であれば、はい  
T: はい、えっと、出身地が同じところの人がある程度集まって住んでいる  
L: そうですね、みたいですね  
T: んー、それで、えっと[L]さんは何人兄弟なんですか？  
L: えっと三人兄弟です  
T: はい(はい)、で、もちろん皆さんブラジル(そうですね、はい)生まれで、えっとじゃあ[L]さんはいつ日本に  
L: えっと私は 10 歳の時に、こちら日本に来たんですけど、はい  
T: で今おいくつ  
L: 今は 23 ですね、まあ 23 になりますね  
T: はい  
L: 13 年目になりますね(はい)、来てから  
T: えーと、初めてお会いするので、あのー、小さい時から 23 になるまでの(はい)、ライフストーリーを、ちょっと、簡単に聞かせてもらおうと<笑>  
L: そうですね、まあ最初 10 歳の時に来た頃はー、えーと、そうですね、まあ、まあ、日本の小学校に(あー)そのまま入って  
T: {地名2}なんですか、最初から？  
L: そうですね(はい)、はい、最初から{地名2}で…  
T: ご家族一緒にいらした  
L: そうですね、家族で来て、で  
T: 5 人で  
L: はい、5 人で、で、まあ、ここに来たきっかけとなったのも、まあ、その、先にその、親のいとこが、ここで、生活してたので、まあ隣の家が、空いたから、まあくればみたいな(んー)、感じで、話が来て、で、家族で引越したんですけど、はい、そうですね、で、私は、自分と弟、下の弟がそのまま小学校に入って、もう 1 人が、まあ幼稚園に、日本の幼稚園に入って、そっからずっと、えっと、日本の公立の小、中、高で来て、はい、で、大学入って、現在ですけど、はい  
T: 何年生ですか？

- L: 今は、4年生ですね、
- T: あーそうなんだ
- L: はい
- T: え、じゃあ[学校名1]との関係は？
- L: {学校名1}は、えっとー、自分は、その、中学校の頃に、まあ小学校からずっと、えっと、日本の小学校で通っていたので、まあポルトガル語は、まあ家庭で話していたので、まあ忘れなかったんですけど、まあその読み書きは、やはりちょっと(んー)、離れてしまうので、忘れるんじゃないかという、まあ、親も心配してたし、まあ自分もそういうの自覚して、やはり、で、土曜日だけ、ここの、まあ、土曜日の午前中だけ、まあ[学校名1]のここに来て、まあポルトガル語の、授業をやらないかって、親にも言われて、まあ、自分もそういうの必要だなって思って、まあ、それから、中学校の1年生のころから、かな、ずっと三年間、は通ってましたね
- T: じゃ、ここの関わりはその中学3年間、週一回と言う感じ
- L: そうですね(ふーん)、あとは、まあ、弟たちが、元々小学校に行っところから、まあ向こうのブラジルの小学校に、通っていなかったの、まあ、こっちの小学校が終わると、その放課後には、まあこっちに来て、で、まあ向こうのアルファベットが教わったりとか
- T: ん？
- L: ん、あ、向こうの勉強したりとか(はい)、弟たちが(はい)、自分はまあ、その、向こうでも習ってたので(はい)、それはなかったんですけど(はい)、弟たちは、自分よりは前に、その[学校名1]の方に来てたので、まあ親はそのコミュニケーションあったんですよ(ふーん)、で自分も中学校に入って、まあ自分も少し、ちょっとやらなきゃいけないかなって(ふーん)、はい
- T: っていうことは弟さんたちは小さいころから、いつブラジルに帰ってもいいように、一応教育を受けてたってこと(そうですね)なんですか(はい)、それは両親の
- L: そうですね、両親の考えで、はい(んー)、まあ、来た当時も、まあ、まあ当然何年かいて、帰る予定だったんですけど(うん)、まあ中々そううまくいかず、で自分たちもまあ、日本のしょうが、まあ日本の学校でもうまく、そういう進めてた(うん)、進学できていたので、まあ、両親も、まあ、じゃあ、まあ下の一番下の子が、まあ大学卒業するまでは、日本にはいるかなってということで、まあ、家も買って、もう完全に日本で住むつもりですね、はい
- T: え、今一番下のお嬢さん何年生ですか？
- L: えーと今は高校2年生ですね、今は
- T: はい
- L: 高校3年生になりますね
- T: って言うことは、今でもご両親はブラジルに帰るかもと
- L: んー、もう(<笑>)その話はしないですね、まあ、行くとしたら、まあ、旅行くらいですかね
- T: あー、そう、なんですか(はい)、あの一、どうですか、その、そういう考え方の、こう変り方とか(はい)、やっぱりルーツは向こうにあるから(はい)、っていうその辺の揺れ動きを、こう、息子さんとして見ながら
- L: まあそうですね、まあ最初来た当時は、まあ、文化も違い、し、言葉も違くて、まあほんとに、まあ拒否していたんですけど(うん)、まあ、それを、まあ、日本語話せるようになって、まあ友達もできて、そうやって、まあこちらの文化もわかるようになって、まあ、日本、なんだろうな。10歳からまあ、ずっとここにるので、ほとんどまあ、なんだろう、ちゃんと、自分で考えて行動する、もうその、年代(う

ん), を日本で過ごしてきたので(はい), まあ, 日本の方が慣れちゃった, ってしまったんですね, 自分的には(はい), 今は(はい), はい, そうですね

T: えーと, 国籍はブラジル

L: 国籍, ブラジルです, はい(はい), そうですね

T: そのことについてはどういう風にお考えですか? 今慣れちゃったんだよね, こっちが…

L: うーん, そうですね, まあ(はい), まあ, ブラジルで生まれて, まあ名前にもまあ{L名}っていうカタカナで(うん), \*\*し, まあそこはもうブラジル人, 自分はまあ日系ブラジル人として, そういうまあ, アイデンティティ, なんですかね, まあ自覚をしてるんですけど(うん), うーん, でもまあ, どうだろ, まだ迷うとこですけどね

T: どういう風に迷うんですか?

L: うーん, ぶりじる, ブラジル人なのか, 日本人なのか, まあ日本人でもないですけど, ブラジル人でもない, っていう, そんな感覚, はい

T: それは(そうですね, まあ), えー…

L: ブラジルにいと日本人とは呼ばれますし(はい), まあこっちに來たら, まあ完全に外国人と呼ばれて(はい), まあ完全なブラジル人でも自分はないですし, まあ日本人でも, ない<微笑>(はい), って思ってるんですよ(はい), でまあ日本国籍を取得してもどうだろうね, まあ, でも日本国籍取って, まあ名前を漢字とかにすれば, うーん, 多分気付かれないかな, でも, 日本人として==, どうですかね?

T: <笑>, いえ(まだちょっと…), 気持ち, はい

L: そうですねはい, ちょっと自分もよく分からないですね

T: あの, 国籍がないと選挙権がないっていう(はい, そうですね, \*\*がないっていう…), まあもちろんブラジルの選挙権あるんですよ?

L: はい

T: その, そういうことについてその, 社会をどうかしていくとか(そうですね), 社会にちょっとフル参加できていないっていうな意識はないですか?

L: そうですね…

T: 反対にブラジルの選挙はこの間, 参加なさいました?

L: 参加, そうですねあの一

T: 投票なさいました?

L: 投票権が, なんか更新しなくちゃ(<笑>)いけなくて, 中々その, で, 更新がもう, ブラジルの, その, まあ領事館の方まで行って(はい), やらないといけないので(はい), また時間が使えなくてちょっと(はい), 今回はいいかなかったんですけど, はい

T: <笑>, りよ, ご両親もそうなんですか?

L: そうですね一

T: あ一はい, なんか盛り上がる人と盛り上がらない人とがいらっしやるみたいですが

L: まあ一, そ, そうですね, まああれば, と, 当然まあ投票するのは{地名1}でもできたんですけど(うん), その, 選挙権の更新というか, 取得, まあ 10 歳でできたので(はい), は, まあ向こうで, まあ東京まで行って, やらないといけないので(ん一), ちょっと時間が, 都合が合わなかったりするので

T: うん, その, 国の外に(はい), 要するに国籍というだけで(はい), 投票権があるわけですよ(はい), だってブラジルで暮らしてないし, ブラジルのこと良く分からない(はい), 反対に言う日本人

もそうなんですけど、そのことについてはどう思いますか？おかしいと思いませんか？住んでいる人が投票すべきだと

L: あー、んー、そうですね、住んでる、まあそれも確かにそうですね、まあ住んでみないとどういう状態になってるのかもわからないですし、そういう、政治家のマニフェストだけを聞いても、まあ、はっきり言ってまあ向こうの方は、あんまりパツとこないですけどね(んー)、はい

T: なので、例えば日本の場合も、あの一、国籍に限らず(はい)、在住しているっていう資格で、選挙権を認めるべきじゃないかっていう意見が(はい)ありますけれど、それについてはどう思いますか？

L: うーん、そうですね、そうですね、まあある程度、長くいる人もいますし、それも、うーん、とめ、特に、まあだい、なんだろう、まあ首相[しゅそう]とかのはまあそれはあれとして(うん)、まあ町長選でしたりとか、まあ{地名1}町の(はい、はい)、とかそういう(身近な)地方(地方選、はい)、身近なものはほんとに(はい)、必要なのかなって思うんですけどね(ふーん)、はい

T: はい、えっと、大学四年生(そうですね)、ってことは(はい)、卒業後はどうなさるんですか？

L: 卒業後は…

T: え、もうこの四月に卒業？

L: そうですね

T: あ、この三月に卒業？

L: そうですね

T: おお(そうです)、はい

L: えー、まあ、そ、色々まあ、就活やってみて(はい)、まあ一応内定もらってたんですけど(はい)、まあ一般企業から(はい)、でもい、何か、えっと、そうですね、高校の三年生辺りから(はい)、まあ個人経営の方、事務所なんですけど、そこでま翻訳とか、通訳を、まあそのずっと高校三年生のころから(んー)、やっていて、で、一緒にそのまあ、その事務所と一緒にまあ、行政書士さんと一緒にやって、ビザの申請だったりとか、っていうのを行なってるどころ何ですけど、まあそこでもそういう、声をかけられて、まあ行政書士とかの勉強をしながら、目指して、まあ働いてみないかっていう話で、来たのでまあ、その、内定貰ってた企業から、ちょっと、まあ悩んだんですけど、え、なんか、おかたり、お断りをして、そちらに入ったんですけど

T: あ、じゃあ、え、行政書士の事務所(そうですね)で、つう、通訳翻訳(はい)、をやっていく(はい)、ってことで、それは{地名2}？

L: {地名2}ですね

T: ふーん、えー、その選択については、ご両親はどうですか？

L: まー、両親の場合は、どっちかっていうと、そのそっちの方が(あーはー)、なんかもうブラジル人の、その、ブラジルの方が経営してるんですけど(はい)、まあ、と、一緒にやったほうがいいと、と言いますか(はい)、まあ両親は、まあそういう工場ですと働いてきてるんですけど(はい)、やはり、なんだ\*\*ですかね、差別と言いますか(はい)、やはりそういうのはある(はい)、実際にあるっていう、社会、まあ社会に出てないから、学校の中だけだからそれは分かんないだろうけど(あはは)、実際会社に入ってみれば、そんな(あー)、厳しいですよ(はい)、例えば、今まあ日本の、帰化申請をしてるんですけど、もしそれをやったとしても、多分、それは、日本人としては\*\*が見られないよっていう(はい)、のを周りの人に聞いて(はい)、はい、で、両親はどっちかっていうと、そのまあその、翻訳、通訳の方を勧めて(んー)、まあ、推してくれたんですけど、まあ、自分は別にそんな、差別とかそんなは、考えてない、くて(んー)、まあほんとに、その、日本の企業も、まあ自動車の営業なんですけ

ど、も、やってみようっていうのも考えていた(うん)ので、ほんと悩んだんですけど、まあ、その、まあ翻訳、通訳とかの方に選んだんですけど、はい

T: えー、その決心をした(はい)、一番大きな理由はなんですか？

L: そうですね、そのまあ、なんか高校から出てから、その行政書士の方と一緒に働いていて、まあ良い仕事かなって思ったんですよ(ふーん)、まあ身近で、その見ながら、でまあ日本、まあその営業の仕事をしながらか、そういう勉強もしていこうっていうのを、まあ自分の中では考えて、計画していて(うん、うん)、まあ何年かして、まあそれを、まあ試験に受かったら、まあ、それこ出てまあ、自分でまた何かやる

T: 独立する？

L: はい、って考えていたんですけど、まあ、そういう話を、まあその、直接来た形、また、なんだ、その、勉強を支援していく、もう支援するって言われたので、まあじゃあ、そっちの、に方に行こうかな、っていうのが大きかったですね

T: んー、えーその支援って言うのは具体的にどういう風になさ…

L: 支援って言うか、あの一、なんですかね、あの一、んーと、資格取るための、なんて、なんていうの、ますか、対策講座(はい)ですか、そういう、まあ…

T: 行政書士ってなかなか大変ですよ？

L: そ、そうですね、国家資格(はい<笑>)、そうですね、はい

T: 中々あの、司法試験に次ぐくらい

L: そうですね(ええ)、はい

T: じゃあ今後の計画としてはどんな感じになって行くんですか？

L: そうですね(うん)、まあ、ほんとに、今から、まあ四月からまあ始まるんですけど、今からちょっと、ずつ、まあぜん、全体的に見て、まあそういう、どうい、本当に、広いですからね(うん)、なんだろう、勉強する科目が、はい、そうですね、まだ、具体的には考えてないですけど

T: ふーん、今後じゃあ予想される一番大きな問題はなんでしょう？<笑>

L: そうですね一、一番、そうですね、えっと一、自分、そうですね、問題、その仕事しながらの勉強ですかね(ふーん)、することですかね(ふーん)、はい、まあそこはがんばれるしかないんですけど、はい

T: いそが、その事務所は忙しいんですか？結構

L: んーと、そうですね、でも10時から7時まで、っていうまあ8時間なんんですけど、まああまり最後まで残ることもない、最後までっていうか、7時以降はあんまりないので、まあそういう七時以降の時間とかも、まあ、有意義に使えたら、少しずつ毎日積み重ねで

T: い、て、今までこう関わった、まあ\*\*とかあるかもしれませんけど(はい)、事件で、なんか印象に残っているものとかありますか？事件っていうのかな(そう…)、こう手続きっていうか、はい

L: そうですね、なんだろう、そうですね、まあ、まあそういうの言うのもあれ、分かんないんですけど、まあそういう、契約結婚だったりとか(あー)、まあっていうのも実際ありますね(はい)、そういう\*\*とか、そういうトラブルの人たちが、まあ、来て(はい)、どうすればいいかなーっていうのも、実際入ってくる時は、そういう契約結婚で来て(うん)、で別れて(うん)、で今度そのまた更新するときに、こっこの事務所に来て(うん)、また(うん)、ど、どうすればいいんですかねっていう相談をしに来たりとか(うんうんうん)、はい

T: まあ通訳なので実際に解決はし(はい)ないわけですけど、はな、ん、どんなのが大切ですか、そういうのやりながら、何が大切？

- L: うーん、そうですね、うーん、通訳、実際にそのまあ、入管の方に行って、オーバーステイの\*\*してる人たちとかのまあ、通訳とかに(うん)、行ったりとかしたこともありますけど、まあ話し方と言いますか、向こうの人がまあ、結構そのままストレートに、物事を言うってしまうので
- T: 向こうの人、ブラジル…
- L: 向こうの人って言うか、ブラジルだったり(はい)、まあペルー人、まあそういう(はい)、ビザのかん、も取得しようとしている人で、まあ、あんまりその、そういう感じに、まあそのまま通訳してしまうと、日本、の方ですとまあ、かなり、失礼に\*\*(<微笑>)、ふゆ、不愉快と(はい)にしてしまうので、まあそういうのを、まあ、かみ砕いてまあ、自分の話し方、なんですか、まあフィルターとして通して(はい)、お互いにそういう、ぶつかり合わないように、っていうのを心がけていますね
- T: えーそれは、まあ、通訳としての(そうですね)、うー、ただそれって、通訳ってほんとに黒子に徹して、両方の、ストレートにこうやるんだって、考え方もあるかなーと思うんですけどそのあたりどうですか？
- L: <ブレス>、そう、そう、それも、最初はやったんですけど(<笑>)、んーもー、かなりの、あの口喧嘩になってしまっ(はい)、んー、どっちが正しいのかは、そういう、どうですかね、<微笑>(何か…)、自分でも迷うところなんですけど、はい(んー)、まあでも、ちゃんと伝えなきゃいけないことはまあ、そういうのは、伝えていきます(んー)、伝えるのは、まあ、やはり嘘を言うのは、まあ、それはいけないことだと思ってますし(うん)、まあ、事実と違うこと話するのは、まあ、また違うと思うんですけど
- T: うん、あの、依頼してくる人が(はい)、話が変わったりすることもあるのか、やっぱり自分の都合のいいことしか言わなくてとか(そう…)、そ、その話をしてくる人が(そうですね)、そういう時はどうですか？
- L: んーとまあ、特に、\*\*、オーバーステイになった方は、まあ、まあなんていうんですかね、いいわけをしようとするんですけど(うん)、まあそれをすると、そういう、けい、けんじょうっていいですか、そういう色んな人の、なんですかね、色んな人の通訳、その入管のオーバーステイした人たちの審査のところで、したところ、あんまりそうやって、うそついてまあ、言い訳をしていると、あんまり印象が悪くなって、ビザな方も落ちたりとか(うん)、まあ期間が減らされたりとか、\*\*、そういうのをはい、まあ、真実をちゃんと話した方がいいんじゃないかっていう
- T: ふーん、アドバイスをするっていう
- L: そうですね、まあ、それを通すんだったら、ま、そのまま伝えるんですけど(はい)、一回だけ自分はやめた方がいいんじゃないのか(あー)、はい、本当のこと…
- T: かなり、
- L: 話した方がいい
- T: 経験を、の中で、色々そういうノウハウを(そうですね)、ということなんです、はい、えーと、さっきあの、就職の、まあ、内定をもらったって話がありましたけれども(はい)、えー就職っていっぱい、何件か面接とかなさったんですか？
- L: 面接までいったのなんなんですかねー(うん)、んーと、5社ぐらいですかね、5社ぐらい
- T: で、ディーラーとか(そうですね)、まあ車関係(そうですね、ディーラー)、車関係(はい)、じゃあまあ車関係のディーラーの、大きな会社で、部長面接までいったという想定で、ちょっとロールプレイをやっていただいてもいいですか？
- L: はい
- T: はい、じゃああの結構終わりの方の面接、部長面接ですから(はい)、あ、じゃー、あの一、えー、わ

たくし、TIAの、えー、事業部長なんですけれども、えー、中々あの一、えー、いい青年が、まあ、面接に来てくれて、喜んでるんですけどね(ありがとうございます)、君は一、うちに、まあ、どんな貢献ができるっていう風に思ってるんですか？

L: そうですねー、あの一、わたくしは、その、ブラジル生まれで\*\*ですけど(はい)、あ、ブラジル国籍で、そしてまあ、今はまあ、ポルトガル語と日本語を、が、自分の強みだと思っけていまして、で、御社のまあ、近くのあそこの、店舗の、まあ地域内にはまあ、たくさん外国人が、方がいまして、そういった方、まあ新しい顧客として、自分の力が発揮できる、できたらいいなと思っけています

T: なるほど(はい)、わかりました、それからやっぱり、色々こう、改善するような(はい)、提案するような、あの、視点も欲しいと思っけてんですが(ほー)、わが社に何か一つ、提案を、もしくは依頼をする(はい)、としたら、どんなこと、要望を出したいですか？

L: そうですね、うーん、そうですね、御社は比較的まあファミリー向けの、まあ車を販売しているんですけど、まあそれ、それをアピールして、まあ祝日の、週末や祝日を、イベントなどをやったり、しているんですけど、そのまま、そのイベントの幅を、もっとお客様が、足を運びやすくするような形で、もう少し、えー、まあ、店舗内だけではなくて、そのまあ、色んなところに、みず、自分たちが足を運んで、まあ、何かのイベントを、開催する、のも、良いのではないかと思っけております

T: あー、なるほど(はい)、ありがとうございます(はい)、まあ、じゃあ、あの一、また、あの一、楽しみに(はい)、えー、次のあの案内が行くかと思っけていますので(はい)、じゃあ今日はこれで(はい)、はい、ロールプレイはここまでです(はい)、えーと今あの、さっき、辞退をしたっておっしゃいましたね一つね(はい)、そのことを、じゃあちょっと友達に(はい)、あの一、話すってということで、ロールプレイをもう一つお願いしたいんですが、えーと{L}さんの仲のいいお友達のお名前なんですか？

L: えっと、それ、話した、えっと{人名1}

T: {人名1}(はい)、{人名1}、じゃあ私から、ねえ{L名}せっかくの内定断ったんだって？

L: そう<笑>

T: え、なんでなんで

L: そう、まあ自分もその、まあそうやって、<ブレス>、人とまあ、予約こうやって営業するのもいっかになって思っけてただけど(うん)、まあやはり自分もそうやって、通訳とか翻訳を(うん)、まあ興味あるし(うん)、もうもっと自分のそういったスキルをあげたいと思っけていて(うん、うん)、でまあ、何、日本の企業に入ればまあ、もちろん日本語を使います、使うけど(うん、うん、そうだよね)、もっと自分のその、もっとポルトガル語も、その(あー)、まあ通訳しながら、もう上達していけるので(そうなんだー)、それも、はい

T: もったいなくない？

L: <笑>、そうですねー、まあでも、まあでも自分にも、しかできないものを、のようなものを(うん)、やりたいなといって、

T: そっかそっか、しょうがないね

L: そう…

T: 俺なんかさ、一個も内定ないのよさ、おまえ断つちゃうんだよなー

L: <笑>

T: <笑>

L: はい

T: わかった、はい、ありがとうございました<笑>えーと言う風に友達に言われませんでした？中々内



定がもらえない人が多い中で

- L: いやー、な、内定もらった友達には言ったんですけど(うん、うん)、もらってない人にはちょっと言え、言えなかった
- T: あ、言えなかったですね(はい)、はい、でもまあきつと、先が、あの、楽しみなので(はい)、その、行政書士の(はい)、免許が(そうですね、まあ)、取れるように(はい)、楽しみにしています(はい<笑>)、はい、ありがとうございました
- L: ありがとうございました